

平成 28 年度  
総会議案書

一般社団法人東京都慢性期医療協会

平成 28 年 5 月 28 日

平成 28 年 5 月 28 日

一般社団法人東京都慢性期医療協会  
総会議案次第

第一号議案 平成 27 年度事業報告(案)

第二号議案 平成 27 年度決算報告(案)

第三号議案 平成 28 年度事業計画(案)

第四号議案 平成 28 年度予算(案)

第五号議案 役員追加選任(案)

そ の 他

第一号議案

平成27年度事業報告(案)

I 平成27年度会員数 71施設

入会 1施設

退会 2施設

II 事業実施報告

1. 理事会

(1) 構成員

顧問	天本 宏	新天本病院	理事長
	大塚 宣夫	青梅慶友病院	理事長
代表理事 会長	安藤 高夫	永生病院	理事長
理事	桑名 斉	信愛病院	理事長(副会長)
	進藤 晃	大久野病院	理事長(副会長)
	竹川 勝治	愛和病院	理事長(副会長)
	鳥巢 良一	小平中央リハビリテーション病院	院長
	吉岡 充	上川病院	理事長
	熊谷 頼佳	京浜病院	理事長
監事	遠藤 正樹	康明会病院	常務理事
	村山 正道	陵北病院	事務長
事務局	春日井 久	永生病院	法人本部長

(2) 理事会の開催 計2回

平成27年6月6日(土) 日本慢性期医療協会 東京研修センター

平成28年2月6日(土) 東医健保会館

## 2. 特別講演会の開催

日 時：平成 27 年 6 月 6 日（土）13：30～16：00

場 所：日本慢性期医療協会 東京研修センター

特別講演Ⅰ：日本慢性期医療協会会長 武久洋三先生

特別講演Ⅱ：東京都福祉保健局医療政策部 地域医療担当課長

新倉吉和先生

特別講演Ⅲ：東京都医師会会長 野中博先生

## 3. 事例発表会の実施

### 第 21 回 事例発表会

日 時：平成 28 年 2 月 6 日（土） 9:45～16:00

場 所：東医健保会館

参 加： 245 名

特別講演Ⅰ：東京都病院協会 副会長 猪口 正孝 先生

特別講演Ⅱ：東京都慢性期医療協会 監事 村山 正道

基調講演：東京都慢性期医療協会 副会長 進藤 晃

ランチョンセミナー(共催 テルモ株式会社)：

医療法人社団縁秀会 田無病院 院長 丸山 道生 先生

演題発表： 30 演題の発表

## 4. 慢性期医療セミナーの後援（主催：株式会社大塚製薬工場）

日 時：平成 27 年 11 月 4 日(水)18:30～20:25

場 所：TKP 新宿カンファレンスセンター

参 加： 72 名

特別講演Ⅰ：永生病院 医療技術部長・TQM センター長 野本 達哉 先生

特別講演Ⅱ：日本慢性期医療協会 常任理事・地域包括ケア病棟協会 会長・

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 理事長 仲井 培雄 先生

## 5. 都慢協レポートの発行

平成 28 年 1 月 1 日付で発行

## 6. 看護部会活動総括

看護部会会長 城山病院 山口和子

### (1) 看護部役員会議

平成 27 年 6 月 6 日 (土)	シャトレ市ヶ谷
平成 27 年 7 月 4 日 (土)	新宿ルノアール
平成 27 年 9 月 5 日 (土)	青梅スイート・プラム
平成 27 年 11 月 21 日 (土)	青梅スイート・プラム

### (2) 研修会

『ケア現場におけるポートフォリオの活用』～自らの成長を可視化しよう～

日 時：平成 27 年 11 月 21 日 (土) 13:30～15:30

場 所：青梅スイート・プラム

参 加： 50 名

講 師：高橋 陽子先生 (美原記念病院 看護部長)

内 容：次世代を担う人材育成を実りあるものにするために、マネジメントを学ぶ  
ポートフォリオを活用した、事例の紹介  
目標管理にポートフォリオを活用して

### (3) 総括

平成 27 年度看護部会では、役員会の開催が 4 回と少ないなか、総会や講演会等で集まった際に短時間で有意義な話し合いを持つことで、研修会開催に繋げることが出来た。

研修会は、看護管理者が抱える人材育成に光を当てた研修であり、部長職だけにとどまらず、科長・主任・次期リーダー等が、毎日の業務の中で大切にしていけるべきもの、成長をサポートするためのヒントがあった。

事後アンケートでは、看護の基本である「看護過程」を重視したアドバイスや指導を日ごろからしている講師を真似することから始めたいと言う声が多く聞かれ、ポートフォリオは特別なものではなく、一人一人の成長の足跡として残していくものであり、看護師として大切にすることを伝えながら、活用していきたいと感じる学びの多い研修であった。

平成 27 年度末から、看護部役員の下、リハ部会・MSW 部会合同研修に協力する体制がとれるようになった。今後も連携を強め、共通課題を他職種と意見交換出来る貴重な場として、活動していきたい。

## 7. リハビリテーション部会活動総括

リハビリテーション部会会長 小平中央リハビリテーション病院 田原真悟

### (1) 研修会

#### ①リハビリテーション介助技術講習会 ～基礎編～

日 時：平成 27 年 5 月 31 日（日）

場 所：介護老人保健施設 イマジン

参 加： 59 名

講 師：信愛病院 理学療法士 上野善行先生

内 容：寝返り動作から歩行までの介助技術の講義と実技、今年は新人職員をターゲットに施行し、対象参加者増加を図る。

#### ②リハビリテーション介助技術講習会

『ST が教える 摂食嚥下の入門編 ～基礎を中心に～』

日 時：平成 27 年 9 月 27 日

場 所：介護老人保健施設 イマジン

参 加： 38 名

講 師：各施設 ST スタッフ

内 容：摂食嚥下、口腔ケア、食事介助の介助技術の講義と実技

#### ③3部会合同講習会

日 時：平成 28 年 2 月 21 日

場 所：東医健保会館

参 加： 118 名

講 師：医療法人社団京浜会理事長・京浜病院院長 熊谷頼佳 先生

内 容：『認知症治療最前線～介護からリハビリテーションまで～』①

## 3. 総括

平成 27 年度は、年度末の高齢者リハビリテーション講習会を看護部会・MSW 部会と共に 3 部会合同講習会として開催した。医療法人社団京浜会理事長・京浜病院院長熊谷頼佳先生に認知症についてのご講義をいただいた。参加者からの質問や意見交換も多く充実した講習会となったと考える。今年度も続編を 2 回に渡り計画之中である。3 回の講習会各々に参加者アンケートでは高評価をいただくことができた。平成 26 年度に比べ、受講者の数も増加傾向にある。東京都の慢性期医療にさらなる貢献ができるよう努めていきたい。

## 7. MSW 部会活動総括

MSW 部会会長 陵北病院 佐藤政一

### (1) MSW 部会役員会議

第1回 平成27年9月29日(火)

場 所：陵北病院

議 題：平成27年度の活動全般および第1回研修会開催について

第2回 平成28年2月3日(水)

場 所：東中神駅付近の飲食店

議 題：3部会合同研修会について(リハビリ部会、看護部会、MSW部会)

平成28年度MSW部体制等について

平成28年度研修会について

東京都慢性期医療協会 受入可能疾患一覧表について

第3回 平成28年2月25日(木)

場 所：陵北病院

議 題：平成28年度MSW部会新規メンバー対象者について

平成28年度研修会について

東京都慢性期医療協会 受入可能疾患一覧表について

第4回 平成28年3月8日(火)

場 所：陵北病院

議 題：東京都慢性期医療協会 受入可能疾患一覧表について

### (2) 研修会

日 時：平成27年11月27日(金)

場 所：東医健保会館

講 師：進藤 晃先生 (医療法人財団利定会 大久野病院 理事長)

参 加： 37名 (MSW、看護師、理学療法士、作業療法士、地域連携部参加)

内 容：講義および質疑応答

テーマ：『地域包括ケアにおける療養病棟の役割』

(3) 3部会合同部会（リハビリ部会、看護部会、MSW部会）

日 時：平成28年1月26日（火）19:00～20:00

場 所：立川パレスホテル

議 題：3部会合同研修会について

(4) 総括

平成27年度はMSWおよび地域連携担当者の活動として、都慢協MSW部会窓口の確認及び施設受け入れ基準に関する調査事業として「受入可能疾患一覧表」作成を検討。「受入可能疾患一覧表」及び「MSW・地域連携室連絡窓口に関するアンケート」発送し、MSW部会の体制・連携強化活動を行った。現在71施設中、40施設返答あり。返答のない施設には都慢協活動、MSW部会の説明及び協力の呼びかけを行う。また、リハビリ部会、看護部会、MSW部会合同にて研修会、MSW部会においても他職種が参加できる研修を行った。



## 貸借対照表

平成28年 3月31日現在

一般社団法人 東京都慢性期医療協会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現 金 預 金	631,738	353,452	278,286
未 収 会 費	0	150,000	△ 150,000
仮 払 金	35,000	35,000	0
流動資産合計	666,738	538,452	128,286
資産合計	666,738	538,452	128,286
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前 受 金	10,000	0	10,000
預 り 金	7,555	6,126	1,429
流動負債合計	17,555	6,126	11,429
負債合計	17,555	6,126	11,429
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	649,183	532,326	116,857
正味財産合計	649,183	532,326	116,857
負債及び正味財産合計	666,738	538,452	128,286

# 正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

一般社団法人 東京都慢性期医療協会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	[ 2,285,000]	[ 2,130,000]	[ 155,000]
正 会 員 受 取 会 費	2,100,000	2,130,000	△ 30,000
賛 助 会 員 受 取 会 費	185,000	0	185,000
事 業 収 益	[ 988,500]	[ 697,500]	[ 291,000]
第 3 号 事 業	988,500	697,500	291,000
受 取 補 助 金 等	[ 170,000]	[ 0]	[ 170,000]
日 慢 協 助 成 金	170,000	0	170,000
雑 収 益	[ 234]	[ 3,502]	[△ 3,268]
受 取 利 息	234	224	10
雑 収 益	0	3,278	△ 3,278
経常収益計	3,443,734	2,831,002	612,732
(2) 経常費用			
事 業 費	[ 2,221,667]	[ 2,418,916]	[△ 197,249]
第 3 号 事 業	( 1,681,667)	( 1,317,316)	( 364,351)
研 修 会 費	1,098,285	852,409	245,876
看 護 部 会	156,949	110,520	46,429
リ ハ ビ リ 部 会	327,219	281,785	45,434
M S W 部 会	99,214	72,602	26,612
第 4 号 事 業	( 540,000)	( 1,101,600)	(△ 561,600)
資 料 ・ 印 刷 費	540,000	1,101,600	△ 561,600
管 理 費	[ 1,035,210]	[ 756,957]	[ 278,253]
雑 費	1,035,210	756,957	278,253
経常費用計	3,256,877	3,175,873	81,004
評価損益等調整前当期経常増減額	186,857	△ 344,871	531,728
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	186,857	△ 344,871	531,728
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
法 人 税 等	[ 70,000]	[ 70,000]	[ 0]
経常外費用計	70,000	70,000	0
当期経常外増減額	△ 70,000	△ 70,000	0
当期一般正味財産増減額	116,857	△ 414,871	531,728
一般正味財産期首残高	532,326	947,197	△ 414,871
一般正味財産期末残高	649,183	532,326	116,857
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	649,183	532,326	116,857

第二号議案 平成27年度決算報告書(案)

収支計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

一般社団法人 東京都慢性期医療研究会  
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会 費 収 入	2,100,000	2,285,000	-185,000	
正 会 員 会 費 収 入	2,100,000	2,100,000	0	030,000
賛 助 会 員 会 費 収 入	0	185,000	-185,000	010,000他
事 業 収 入	700,000	988,500	-288,500	
第 3 号 事 業	700,000	988,500	-288,500	講習会、看護部、事例発表会、リハ部
補 助 金 等 収 入	170,000	170,000	0	
日 慢 協 助 成 金 収 入	170,000	170,000	0	基本20,000、1件5,000 (30件上限)
寄 付 金 収 入	100	0	100	
寄 付 金 収 入	100	0	100	
雑 収 入	300	234	66	
受 取 利 息 収 入	200	234	-34	預金利息
雑 収 入	100	0	100	
事業活動収入計	2,970,400	3,443,734	-473,334	
2. 事業活動支出				
事 業 費 支 出	2,230,000	2,221,667	8,333	
第 1 号 事 業	80,000	0	80,000	
調 査 研 究 費	80,000	0	80,000	
第 3 号 事 業	1,500,000	1,681,667	-181,667	
研 修 会 費	1,000,000	1,098,285	-98,285	
看 護 部	150,000	156,949	-6,949	
リ ハ ビ リ 部	250,000	327,219	-77,219	
M S W 部	100,000	99,214	786	
第 4 号 事 業	650,000	540,000	110,000	
資 料 ・ 印 刷 費	650,000	540,000	110,000	事例発表会抄録集、機関紙の発行
管 理 費 支 出	1,000,000	1,035,210	-35,210	
雑 支 出	1,000,000	1,035,210	-35,210	総会費、ホームページ更新料、振込手数料
そ の 他 の 事 業 活 動 支 出	70,000	70,000	0	
法 人 税 、 住 民 税	70,000	70,000	0	
事業活動支出計	3,300,000	3,326,877	-26,877	
事業活動収支差額	-329,600	116,857	-446,457	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	202,726	0	202,726	
当期収支差額	-532,326	116,857	-649,183	
前期繰越収支差額	532,326	532,326	0	
次期繰越収支差額	0	649,183	-649,183	

# 財産目録

平成28年 3月31日現在

一般社団法人 東京都慢性期医療協会  
一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元有高		1,970
	預金	普通預金	東和銀行 昭島支店	629,768
	仮払金	源泉税		35,000
流動資産合計				666,738
資産合計				666,738
(流動負債)	前受金	H28年度賛助会費	@10000×1件	10,000
	預り金	源泉所得税	H28年1-3月分	7,555
流動負債合計				17,555
負債合計				17,555
正味財産				649,183

# 計算書類に対する注記

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却について

建物については定額法、その他の有形減価償却資産については定率法により減価償却を行う。

### (2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収会費・未収金・未払金、前払金・前受金、立替金及び預り金を含めることとする。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載する。

## 2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	353,452	631,738
未収会費	150,000	0
仮払金	35,000	35,000
合 計	538,452	666,738
前受金	0	10,000
預り金	6,126	7,555
合 計	6,126	17,555
次期繰越収支差額	532,326	649,183


## 監 査 報 告 書


平成28年 5月 2日

一般社団法人 東京都慢性期医療協会

会長 安藤 高夫 様

一般社団法人 東京都慢性期医療協会

監事 村山正道 

監事 遠藤正樹 

私たち監事は、平成28年 5月 2日に、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年度における業務及び会計の監査を行いました。その結果につき、次の通り報告します。

### 1 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類など必要と思われる監査手続きを用いて、業務の執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、会計書類の正確性を検討しました。

### 2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況、損益状況及び財産状態を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

## 第三号議案

# 平成28年度事業計画（案）

1. 理事会の開催 年4回
2. 会員数 76施設  
入会 5施設  
退会 2施設
3. 厚生労働省、日本慢性期医療協会、東京都ならびに東京都医師会、東京都病院協会との連携強化
4. 特別講演会の開催  
日 時：平成28年5月28日（土）13：20～16：00  
場 所：日本慢性期医療協会 東京研修センター  
特別講演Ⅰ：東京都慢性期医療協会会長 安藤高夫  
特別講演Ⅱ：東京都医師会会長 尾崎治夫先生  
特別講演Ⅲ：厚労省保険局医療介護連携政策課課長 城克文先生
5. 事例発表会の開催  
第21回 事例発表会を平成29年1月28日（土）開催予定  
場 所 東医健保会館
6. 機関紙等の発行  
都慢研レポートの発行年3回程度、及びそのネット公開
7. 会員向けに厚生行政からの情報をリアルタイムにFAX（ネット配信）通信
8. 看護部会活動計画

役員病院間の情報共有、研修会打ち合わせ等の看護部役員会を年3～4回、地域包括ケアの課題となる事項に対する研修会を年1回開催予定。

## 9. リハビリテーション部会活動計画

### (1) リハビリテーション介助技術講習会 ～基礎編～

日 時：平成 28 年 5 月 22 日 (日) 10:00～16:00

場 所：介護老人保健施設 イマジン

内 容：寝返り動作から歩行までの介助技術の講義と実技、今年は新人職員をターゲットに施行し、対象参加者増加を図る。

講 師：城山病院 理学療法士 市川富啓先生

参 加： 70 名

### (2) リハビリテーション介助技術講習会

『ST が教える 摂食嚥下の入門編 ～基礎を中心に～』

日 時：平成 28 年 10 月 2 日(日)

場 所：介護老人保健施設 イマジン

内 容：摂食嚥下、口腔ケア、食事介助の介助技術の講義と実技

講 師：各施設 ST スタッフ

定 員： 40 名予定

### (3) 3 部会合同講習会

日 時：第 2 回 平成 28 年 6 月 19 日(日)

第 3 回 平成 28 年 9 月 4 日(日)

場 所：第 2 回 東医健保会館

第 3 回 家庭クラブ会館

内 容：『認知症治療最前線～介護からリハビリテーションまで～』②、③

講 師：医療法人社団京浜会理事長・京浜病院院長 熊谷頼佳 先生

定 員： 100～150 名予定

## 10. MSW 部会活動計画

(1) 部会の開催 (4 回程度を予定)

(2) 研修会の開催 (2 回を予定)

①診療報酬改定に関するもの

②慢性期病院におけるMSW、地域連携室についてのワークショップ

(3) 急慢連携委員会の活動への参加

①受入可能疾患一覧表作成 (連携相談シート)

(4) MSW 部会体制及び連携強化



第四号議案 平成28年度予算(案)

収支予算書(収支)

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

一般社団法人 東京都慢性期医療協会  
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
会 費 収 入	[ 2,485,000]	[ 2,100,000]	[ 385,000]
正 会 員 会 費 収 入	2,280,000	2,100,000	180,000
賛 助 会 員 会 費 収 入	205,000	0	205,000
事 業 収 入	[ 1,050,000]	[ 700,000]	[ 350,000]
第 3 号 事 業	1,050,000	700,000	350,000
補 助 金 等 収 入	[ 170,000]	[ 170,000]	[ 0]
日 慢 協 助 成 金 収 入	170,000	170,000	0
寄 付 金 収 入	[ 100]	[ 100]	[ 0]
寄 付 金 収 入	100	100	0
雑 収 入	[ 300]	[ 300]	[ 0]
受 取 利 息 収 入	200	200	0
雑 収 入	100	100	0
事業活動収入計	3,705,400	2,970,400	735,000
<b>2. 事業活動支出</b>			
事 業 費 支 出	[ 2,660,000]	[ 2,230,000]	[ 430,000]
第 1 号 事 業	( 80,000)	( 80,000)	( 0)
調 査 研 究 費	80,000	80,000	0
第 3 号 事 業	( 1,680,000)	( 1,500,000)	( 180,000)
研 修 会 費	1,050,000	1,000,000	50,000
看 護 部 会	160,000	150,000	10,000
リ ハ ビ リ 部 会	320,000	250,000	70,000
M S W 部 会	150,000	100,000	50,000
第 4 号 事 業	( 900,000)	( 650,000)	( 250,000)
資 料 ・ 印 刷 費	900,000	650,000	250,000
管 理 費 支 出	[ 975,400]	[ 1,000,000]	[△ 24,600]
雑 支 出	975,400	1,000,000	△ 24,600
そ の 他 の 事 業 活 動 支 出	[ 70,000]	[ 70,000]	[ 0]
法 人 税 、 住 民 税	70,000	70,000	0
事業活動支出計	3,705,400	3,300,000	405,400
事業活動収支差額	0	△ 329,600	329,600
<b>II 投資活動収支の部</b>			
<b>1. 投資活動収入</b>			
投資活動収入計	0	0	0
<b>2. 投資活動支出</b>			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
<b>III 財務活動収支の部</b>			
<b>1. 財務活動収入</b>			
財務活動収入計	0	0	0
<b>2. 財務活動支出</b>			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
<b>IV 予備費支出</b>	[ 649,183]	[ 202,726]	[ 446,457]
当期収支差額	△ 649,183	△ 532,326	△ 116,857
前期繰越収支差額	649,183	532,326	116,857
次期繰越収支差額	0	0	0

## 第五号議案 役員追加選任（案）

定款第 22 条及び第 23 条の規定に基づいて、理事 1 名の追加選任をお願いいたします。

### 【理事候補者（敬称略）】

高野 研一郎 高野病院院長